

応募〆切は令和4年11月30日

サステナアワード 2022

伝えたい/日本の “サステナブル”

とめよう
温暖化

まもろう
いきもの

みんなで
支え合おう

まもろう
水

へらそう
ごみ

まもろう
土

食と農林水産業に関わる“サステナブル”な
取組 **動画** を募集します

主催



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

環境省
Ministry of the Environment

共催



みどりの食料システム戦略

持続可能な食料システムをつくり、豊かな地球環境を維持するために、
あなたもサステナブルな取組を実践してみませんか。



応募要領

応募テーマ	食や農林水産業に関する、持続可能な消費(例:見た目重視より持続性重視)、環境との調和、脱炭素、生物多様性、資源循環などのサステナブルな取組。
応募資格	食や農林水産業のサステナビリティに関心のある団体。企業、学校、NPO、自治体、地域コミュニティなど、プロ、アマ、年齢不問(個人は除く・未成年は保護者等の了解を得た上で応募すること)。
応募期間	令和4年10月3日(月)～令和4年11月30日(水)
表彰式	令和5年1月頃 開催予定
応募方法	最長3分30秒の動画を企業や事業者、団体等のYouTubeチャンネルで動画を公開し(限定公開可)、オンラインの応募フォームに必要な事項を記入し、応募してください(1団体3点まで応募可能)。 応募の詳細条件は、サステナアワード2022公式ホームページをご参照ください。 (https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/sa2022.html)



審査ポイント

POINT 1 食と農林水産業に関するサステナブルな取組を表現している作品であること(必須)

POINT 2 社会的課題の解決につながる取組を表現している作品であること(社会変容性)

POINT 3 人や地域のつながりや支え合いを表現している作品であること(つながり)

POINT 4 地域の特徴や強みを活かした取組を表現している作品であること(地域性)

POINT 5 革新性や独創性のある取組を表現している作品であること(革新性)

POINT 6 わかりやすく、実践する際の参考となる作品であること(わかりやすさ・汎用性)

POINT 7 異なる価値観を排除するものでないこと(必須)

審査委員(順不同)



秋葉 芳江 氏

公立大学法人長野県立大学
大学院ソーシャル・イノベーション研究科
教授



末吉 里花 氏

一般社団法人エシカル協会
代表理事



古田 菜穂子 氏

furuta & associates 代表
公立大学法人兵庫県立大学
大学院緑環境景観マネジメント研究科
特任教授



石川 淳哉 氏

ソーシャルグッドプロデューサー/
一般社団法人ソーシャルアクション財団

優秀な作品を表彰し、あふの環プロジェクトホームページや省公式YouTubeチャンネル(maffchannel)で紹介するとともに、農林水産省、消費者庁、環境省の様々なイベント等で発信するほか、特に優秀な作品は、英語版を作成の上、国際会議の場などを通じて国外にも発信します。



たくさんのご応募お待ちしております!

主催:あふの環2030プロジェクト ～食と農林水産業のサステナビリティを考える～ (農林水産省、消費者庁、環境省)

共催:一般社団法人 AgVenture Lab

あふの環プロジェクトは、持続可能な生産消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです。(農林水産省、消費者庁、環境省連携)